礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

黙祷 エレミヤ29:12-13‥‥‥ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 21番 力の主を
*交読文 ‥‥‥‥‥‥‥‥ 46番
*使徒信条 ‥‥‥‥‥‥‥‥ 会衆一同
*頌栄 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 177番 み霊よ、降りて
礼拝のための祈り ‥‥‥ 成田エクレシア:浪川執事 天声:小林伝道師
聖餐式 ‥‥‥‥‥‥‥‥ 281番 しみもとがも
メッセージ ‥‥‥‥‥‥ 祝福がバージョンアップし具体的になって行くためには(創世記15章)
御言葉を適用する祈り ‥ 会衆一同
賛美 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 484番 こころにもだえあらば
献金感謝の祈り ‥‥‥‥ パスター
報告 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥
*主の祈り ‥‥‥‥‥‥‥ 会衆一同
*祝祷 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ1:1、マタイ3:17、17:5)
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ10:10)
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ10:10)
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

主は言われる、わたしが____に対していだいている計画はわたしが知っている。それは災を与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、____に将来を与え、希望を与えようとするものである。その時、____はわたしに呼ばわり、来て、わたしに祈る。わたしは____の祈を聞く。____はわたしを尋ね求めて、わたしに会う。もし____が一心にわたしを尋ね求めるならば、わたしは____に会うと主は言われる。(エレミヤ29:11-14)

____の神、主は、____の先祖アブラハム、イサク、ヤコブに向かって、____に与えると誓われた地に、____をはいらせられる時、____が建てたものでない大きな美しい町々を得させ、____が満たしたものでないもろもろの良い物を満たした家を得させ、____が掘ったものでない掘り井戸を得させ、____が植えたものでないぶどう畑とオリブの畑とを得させられるであろう。____は食べて飽きるであろう。その時、____はみずから慎み、エジプトの地、奴隷の家から導き出された主を忘れてはならない。____の神、主を恐れてこれに仕え、その名をさして誓わなければならない。
(申命記6:10-13)

神は、その心にかなう____に、知恵と知識と喜びとをくださる。しかし罪びとには仕事を与えて集めることと、積むことをさせられる。これは神の心にかなう____に、それを賜わるためである。
(伝道者の書2:26)

メッセージ概要

今年に入ってアブラハムの祝福の法則を学んでいる。古い罪のなわばりとしきたりを出て、主の御言葉に示された所に留まり、礼拝生活を続けるなら、7つの祝福を得られる事が創世記12:1-3で示されている。

彼は、留まるべき所に留まった結果、9人の王の頂点になり、メルキゼデクから祝福を受けた(14章)。そして、ソドムの汚れた富を辞退した彼に、主は、幻の内に彼に臨んで、仰せられた。『*アブラムよ恐れてはならない、わたしはあなたの盾である。あなたの受ける報いは、はなはだ大きいであろう*』(創世記15:1)

主の幻を見れる人とは、普段から主を慕い求め、切に会いたい、と願う人である(エレミヤ29:12-13)。礼拝の時間だけでなく、普段の生活で、いつも、見たもの、感じたものの感覚を、全部主に持って行き、主を思う習慣を持つ人に、主は幻で現れて下さる。幻を見た信仰者には、世に、ライバルはいなくなるのだ。

アブラハムは既に、資産や力においては満ち足りていて、世のどんな王にも勝利できる事が分かった。ただ、この素晴らしい祝福と、素晴らしい神様への信仰を受け継がせるための、子がいない。彼がそれを言うと、主は、言われる。一緒に散歩に行こう、外に出て、天を見上げなさい、そして星を数えなさい、と。

主は言われた。『*「あなたの子孫はあのようになるでしょう」。アブラムは主を信じた(アーマン)。主はこれを彼の義と認められた。*』(創世記15:5-6) ここのアーマンは、アーメンの元となる動詞で、「建てあげる、サポートする、忠実にする、看護する」の意味があり、また使役態が使われているので、「アブラムは(自分自身を)主へと信じさせた」とも訳せる。 人が義とされるのは、本人自身の意思をフル稼働させ、自分自身を主へと信じ込ませ、意図して主の言葉をサポートし、建てあげる事による。彼は、星を見なさい、と言われて、いつも見慣れた空を見上げる感覚で見たのではなく、主が言われた故、自らの心を信じさせ、奮い立たせて、見たのだ。すると、闇にキラキラ輝く数え切れない星々が、輝く自分の子々孫々に見えたのだ！そして心はウキウキし、晴れやかになって、心底アーメンして喜び、神様はそれを、彼の義とされたのだ。

主から受けた言葉を、感動もせず、確認もせず、ただぼんやり受けて過ぎ去らせてはならない。彼はしっかり確認した。「*神、主よ。それが私の所有であることを、どのようにして知ることができましょうか。*」(8節) 主からとてつもない、すごい事を言われたからと言って、「そうなんだ、アーメン」と言葉では言っても、実感も感動もしないまま、普段どおりのルーチンワークを続けるなら、ルーチンワーカー以上にはなれない。自ら、主の言葉に、感動しようと心を奮い立たすべきであり、もし実感が沸かないなら、主に確認すべきだ。アブラハムは、それが本当なのか、確かなのかを確認した。すると主は、じゃあ契約といこうか、と言われる。主は契約のために、捧げものを用意せよ、と指示された。捧げものの種類も年齢までも、具体的に。(9節)

『*日が沈みかかったころ、深い眠りがアブラムを襲った。そして見よ。ひどい暗黒の恐怖が彼を襲った。そこで、アブラムに仰せがあった。「あなたはこの事をよく知っていなさい。あなたの子孫は、自分たちのものでない国で寄留者となり、彼らは奴隷とされ、四百年の間、苦しめられよう。*』(12-13節) 主は、400年という時を経るまで、四代目になるその時まで、悪辣な者達の「咎が満ちることはない」、と言われた。現代も悪がはびこっていて、神の民がその奴隷状態であるのを見るかもしれない、主はなぜそれを放置されるのか？それは、その者達が、刑罰を受けるに値するまでの咎が、満ちていないからだ(黙示録6:11)。

悪辣な者達が一見栄えているように見えても、それは、その者達が蓄えたものをそっくりそのまま神の民へと引き渡すためである。神の民は、自分で立てなかった町々や家々、自分で植えなかった畑を得るのだ。

アブラハムは、その400年で子孫が増え、4代目の代では、たった一人だったのが、200万以上へと増えるのだ！それが主の計算である！だから今、私達は、沢山の事は考えなくていい、ただするべき事は、よりすぐりの信仰者の家庭を構築し、子を産んだら、御言葉暗唱のテフィリン教育をして、よりすぐりの信仰者として育てよ！そのシンプルな事が、あなたの子孫が、空の星々のようになるための秘訣なのだ！

そうして主は、アブラハムと契約を結ばれた。彼に与えられる領域は、エジプト川からユーフラテス川まで、渡される民族は、10民族、と、具体的に示された(19-21節)。こうして彼に与えられた祝福は、どんどんバージョンアップし、より具体的になって行く。私達アブラハムの子孫が、空の星のようになるまでには、色々あるけど、最終的に得る地は、エジプトの地のようではなく、山と谷の地、天の雨で潤っている地、主が求められる地で、年の初めから終わりまで主が絶えず目を留めておられる地なのだ(申命記11:10-12)。

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝　賛美 10:30	礼拝 11:00
食事/フェローシップ	12:30～
English Service	14:00～

※月に一度、成田出張礼拝のためお休みします。
詳しくはお問い合わせ下さい。

日々の集会

月～金　早天祈祷会	5:00～
火・木・金　賛美と祈りの集会	13:00～
火～木　夜の祈祷会	19:30～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:30～

金曜祈祷会　19:30～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております　→　youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールで
お届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 10 号　　2021 年 3 月 7 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube